

国語

VHS

NO	種類	年度	作品名	時間	対象	内 容
1	VHS	H06	美しく豊かな言葉をめざして～①国際化時代の日本語②くらしの中の音声-アクセント-～	39分	小学生 ～一般	①外国人と話す場合に大切なのは、相手に伝えようとする態度です。様々な事例を通して、・意見や気持ちをはっきり耐える・簡潔にはなすなど外国人と話す場合の注意点を考えています。 ②アクセントとは、個々の語についてどこを際立たせて発音するかという決まりです。日本語のアクセントは東京式、京阪式と、一型式の3つに分かれており、それは時代と共に変化していきます。それぞれのアクセントの違いや、地域の文化であるアクセントについて考えています。
5	VHS	H11	美しく豊かな言葉をめざして伝わっていますか？	39分	高校生 ～一般	ドラマ編 言葉の使い方がまねく問題点を描いています。 解説編 ドラマを視聴した会社員、女子大生、中年女性、元商社社員の4人が、それぞれの場面についてなぜ誤解が生じたのか、どの点が不備だったのか、成功の要因等、各自の視点から検討します。
6	VHS	H11	美しく豊かな言葉をめざして～対話を組み立てる・一言の大切さ～	35分	小学生 ～一般	(対話を組み立てる～上手な聞き方～) 話し合いを円滑に進めたり、よりアイデアやまとまりを生むにはまず相手の話を丁寧に聞くことが大切であることを、高校生の卓也、優子らが文化祭で発表するビデオ制作を通して学んでいきます。 (一言の大切さ～言葉の働きと効果～) 日常生活の様々な場面や状況における「一言」の例をスキット形式で紹介し、人の心を和ませた例・傷つけてしまう例・不愉快にさせてしまう例などについて考え、「一言」の大切さを学びます。
7	VHS	H16	美しく豊かな言葉をめざして表現を豊かにするために～「かわいい」ってどういうこと？～Ⅰ. ドラマ編(分かりやすい説明)Ⅱ. 解説編(分かりやすい説明のために)	39分	高校生 ～一般	ドラマ編 表現が何に対しても「かわいい」の一辺倒だった主人公の女子大生達が、訪れた華道教室での体験から、その人らしい言葉で表現するようになった様子を描いています。解説編 司会のディレクターとドラマの登場人物たちが、ドラマ編の中の問題点を含む場面について、感想や意見を言ったり、より良い表現について考えています。
8	VHS	H14	国立国語研究所「ことばビデオ」シリーズ1 相手を理解する 言葉の背景を見つめると...	37分	高校生 ～一般	言葉の使い方やものの考え方の違いから生じるコミュニケーション上のつまづきや、行き違いへの対処について描いています。 第1話「すみません」のコミュニケーション 第2話 いきいき方言 第3話 丁寧な言葉はどんなときに？ 第4話 ほめるのは難しい 第5話「あいまいな言葉」の中に 第6話 多様性を見つめて
9	VHS	H15	国立国語研究所「ことばビデオ」シリーズ3 方言の旅	52分	中学生 ～一般	方言は、最も身近な話し言葉です。そして、それは地域によって異なります。そのような身近に存在する方言とはどのような言葉でしょうか？また、方言をどのように捉え、考えればよいのでしょうか？このビデオは、方言が実際に使われている様子や様々な資料を示し、それらと重ね合わせながら、作品をご覧になる皆さん自身が考える為の材料としてもらうことを目的としています。 第1話 方言と出会う 第2話 方言を考える
10	VHS	H17	国立国語研究所「ことばビデオ」シリーズ4 暮らしの中の「あいまいな表現」	35分	中学生 ～一般	1断り方 2簡潔でわかりやすい表現 3「あいまいな表現」。問題が起きた3つのエピソードを見て日本語の特徴として指摘されながら日常では無意識に使っている「あいまいな表現」を考える。 導入「あいまいな表現」を捜してみると... 第1話 断り方見る「あいまいな表現」 第2話 簡潔でわかりやすい表現 第3話「あいまいな表現」問題が起こったら...
11	VHS	H20	楽しい読書活動 声に出して読んでみよう	24分	小学生	朗読・郡読の活動の様子を、練習やポイントの解説も交えて紹介、詩の朗読を競い合う「詩のボクシング」では、言葉による表現活動の楽しさを伝えます。

12	VHS	H20	楽しい読書活動 アニメーションゲーム	24分	小学生	「アニメーションゲーム」とは、ゲームを楽しみながら本を読む力を育てる活動です。ゲームを通して、文章を注意して深く読み取る力をつけることができます。
13	VHS	H20	楽しい読書活動 ブックトーク	24分	小学生	読書は面白さや感動を伝えることでコミュニケーション活動が広がっていきます。その代表が「ブックトーク」。子どもたちが工夫を凝らしてブックトークに挑戦します。